

2023年9月1日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

国土舘大学

「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の児童・生徒を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「骨パズルを完成させよう！」を8月30日に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつりソースを活かし講座を展開している。

今回の講座「骨パズルを完成させよう！」は国土舘大学文学部教育学科の小野瀬倫也教授が講師として小学5年生～小学6年生を対象に開講した。当日は、15名の児童が参加した。

内容は、ヒトの骨の形から体のどの部分の骨かを想像し、さまざまな骨の形が書かれた画用紙をパーツごとに切り、ボタン留めし、自分なりに骨パズルを組み立てるといったものだった。途中で服を着た人体模型が登場し、児童らは服の上から各パーツを触って骨の形を確認するなどしながら、最終的にグループで相談しながら、各グループで1体を完成させた。参加した児童からは「肘から手にかけての腕の骨が2本あることに驚いた」「自分の腕を触ったり人体模型を触ったりすることで骨の形がわかり面白かった」などの感想が聞かれ、骨パズルを通して人体の不思議を感じる機会となった。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

国土舘大学：文学部教育学科 小野瀬倫也教授、学生6名、
地域連携・社会貢献推進センター事務室 端山博之、広報課 清水里奈
東京都市大学：学長室 諸星あゆみ
地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子

